

序

“昭和52年2月8日の感激をこめて”

早くも、1年前になりますがこの日は、皇太子殿下の行啓があり、当所の研究業務についてご視察を賜わった記念すべき日であります。昭和46年10月発足した研究所の5周年に当る年に、予期せぬ光栄に浴し、まことに感激の至りであります。

年報No.5の発刊に際し、ささやかではありますが、関係記事を記念のため巻頭にけいさいしました。

研究所の使命・業務は前報でものべたところであります。多様化した川崎市の公害行政のニードに応じた試験研究のみならず、公害対策推進に役立つ環境科学の研究であると考えます。

本年報の内容は、多忙な日常業務の中から、つみ重ねられた職員の研究の成果と業務の概要をまとめたものであります。ささやかではありますが、将来に向って意義深いものとなることを念願しております。

当研究所の一層の充実に努力いたしたいと考えております。関係各位のご理解とご支援をお願い申し上げる次第であります。

昭和53年2月8日

川崎市公害研究所長

寺 部 本 次